

写真で見る 11~20年

1 人の動き



1-1 歓迎会

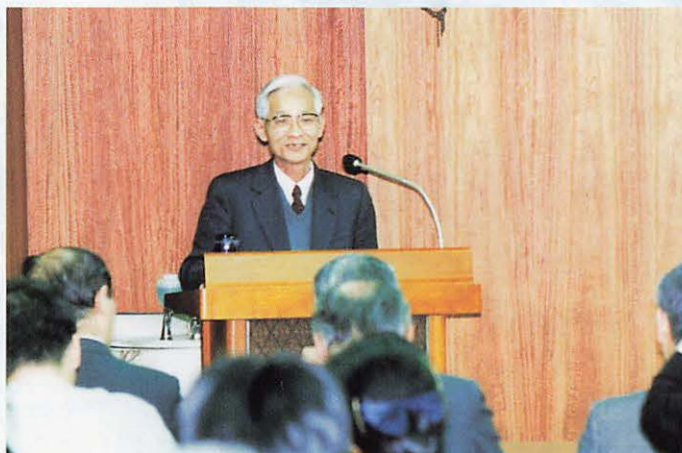
5月と12月頃に新任者、大学院入学生など新たに研究所のスタッフに加わった人たちの歓迎会を兼ねて、所長主催の基生研パーティーを行っている。



本多八郎前技術課長退官の送別会 (1991.3)

1-2 送別会

退官または退任等で研究所を去られる所長、教授、技術課長などの送別会を行っている。



藤田善彦教授退官記念講演 (1995.3)

1-3 受賞祝賀会

江口教授、岡田元所長、毛利所長が各種の賞を受けられ、記念講演会、祝賀パーティーが行われた。また国際生物学賞の受賞シンポジウムが1995年に行われた。

江口吾朗教授、紫綬褒章受章記念講演会・祝賀会（1995.12）

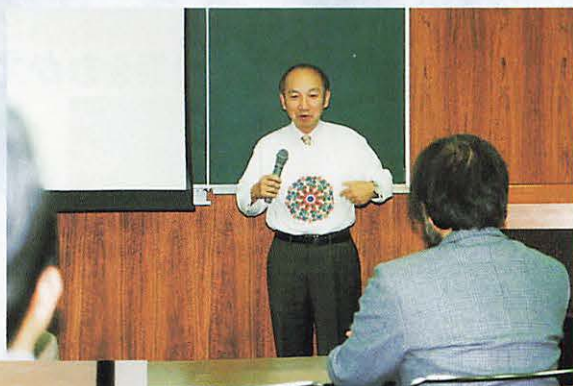


岡田節人元所長、文化功労者顕彰記念講演会・祝賀会（1996.3）



Ⅰ人の動き

毛利秀雄所長、紫綬褒章受章記念講演・祝賀会
(1996.11)



ギボンス博士の国際生物学賞受賞記念講演(1995.11)



国際生物学賞受賞シンポジウム・記念パーティー (1995.11)

2 研究会

毎年、数多くの講演会、研究会、ワークショップなどが開催されている。



創設10周年を記念し公開講演会が開催された (1987.5)



創設10周年記念パーティー (1987.5)

基生研コンファレンス (1997.2)



2 研究会



国際シンポジウム:光生物学の新しい展望と大型スペクトログラフの将来計画 (1996.11)



技術課は1988年から全国の大学等の生物系の技官を対象に毎年3月に「生物学技術研究会」を開催し、技術交流を行っている (1995.3)



技術系職員等合同研修
技官研修として研究所の教官の協力を得て、第2回東海地区教室系技術職員等合同研修(生物コース)を開催した (1994.7)

3 バイオサイエンストレーニングコース・研修会

3-1 バイオサイエンストレーニングコース

1986年から毎年開催され、全国から若手の研究者を公募し、所外からも講師を招き、1週間にわたって充実したカリキュラムで行われる。



第6回シロイヌナズナの分子遺伝学 (1991.11)



毎回、外国からの講師の特別講演もカリキュラムに加えている 第9回染色体ダイナミクス (1994.11)



第11回未知遺伝子の探索とゲノム動態の解析 (1996.11)

4 研究所一般公開

機構レベルでは毎年、基礎生物学研究所としては3年に一度公開し、市民に研究所への理解を深めてもらうための一助としている。



基生研・生理研創立10周年記念一般公開(1987.5)



公開講演会も開催し一般市民に科学の最先端をわかりやすく紹介している(1989.10)



一般公開には市内外から2000人前後の見学者が訪れ、所内スタッフも汗だくで研究の説明をしている(1995.10)

5 形質統御実験棟の建設

研究所待望の形質統御実験棟が着工した(1996.1)



基礎工事が終り、建物の骨組みが見えてきた(1996.4)



実験棟が竣工した(1997.1)



機構内の人たちの見学会を行い、建物の完成を祝った(1997.3)

6 その他

6-1 基生研シンポジウム

基生研の将来構想を考えるにあたって、関係学会の代表者の意見を聴くためのシンポジウムが開催された。(1996.2)



6-2 セミナー

研究所では、所外から講師を招いての基生研セミナー、各研究部門の研究紹介を行う所内セミナーの他に、日常研究部門内のセミナー（写真）が活発に行なわれている。



6-3 パーティー

基生研パーティーや祝賀会など研究所のスタッフが集まるパーティーが多く企画され、研究部門の枠を越えた交流の場となっている。



一般公開が無事終了し、それまでの緊張が解けて、食欲が増し話が弾む
一般公開打上会にて (1992.10)

文化功労者顕彰祝賀会で岡田元所長と一緒に



基生研パーティーの呼びものは、何といても各部門施設等から工夫を凝らした食べ物の出店があり、人気を競っている

基生研パーティーにて
新しく研究所に仲間入りしたスタッフも食べるほどに酔うほどに和気あいあいと、パーティーも盛り上がる

